

5. 樹木医診断（健全度判定）

樹木医診断（健全度判定）は、樹木点検及びフォローアップ点検において樹木の異常が見られ、判定結果が「要診断木」となった街路樹及び公園樹の高木を対象とし、樹木医資格を有する者が詳細な診断を通して、樹木の健全度を総合的に判定するものである。樹木医診断（健全度判定）は、外観診断と機器診断から構成される。

樹木医診断（健全度判定）は、国土交通省（平成29年）『都市公園の樹木の点検・診断に関する指針（案）』に示す「樹木診断」、東京都建設局（令和3年）『令和3年度 街路樹診断等マニュアル』に示す「外観診断」及び「機器診断」を参考に作成した「樹木医診断カルテ」（参考資料7、8）及び「樹木医診断カルテ」（参考資料9）に基づき実施する。

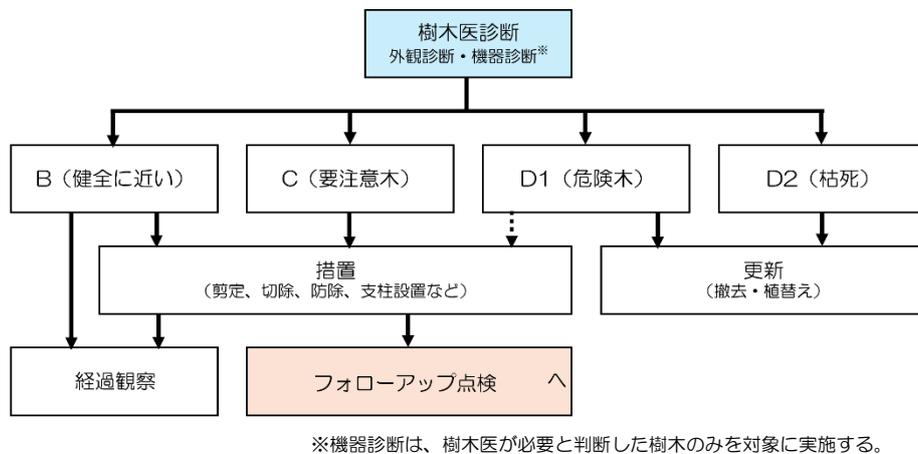


図5-1 樹木医診断（健全度判定）における点検フロー

5.1 樹木医診断（健全度判定）の実施方法

樹木医診断（健全度判定）は、枯枝の発見が容易で、支障状況のわかりやすい葉が茂っている着葉期に、樹木医資格を有する者が3年に1回または随時行うことを基本とする。3年に1回の樹木医診断（健全度判定）は、『4. 樹木点検』とあわせて業務委託内で実施し、随時実施する樹木医診断（健全度判定）は、請負工事内で必要に応じて監督職員の指示に基づき実施する。

5.1.1 外観診断

外観診断は、樹木活力や異常に対してより詳細に調査するため、樹木の外観を目視と診断器具によって診断するものであり、樹木全体の健全状況を確認する重要な診断である。外観診断に用いる診断器具は表5-1のとおりである。

表5-1 外観診断で用いる診断器具

器具名	貫入試験用鋼棒	打診用木槌
概要	先端部を根元部から幹部に突き刺し、腐朽部位を検索する道具。根株が健全な場合は、すぐに堅い材に行き当たるが、根株に空洞や顕著な腐朽が生じている場合は、深く進む。	根元部および幹部を叩いた打音によって内部の腐朽空洞を検索する道具。腐朽空洞部は健全部に比べ特異な音がする。
写真		

点検の実施にあたっては、異常の有無・特記事項等に加え、程度の状況に応じて「1」から「4」までの評価を記録し、機器診断の必要有無の判定とあわせて「樹木医診断カルテ」（参考資料7、8）の外観診断欄に記録する。

5.1.2 機器診断

機器診断は、外観診断の結果によってさらなる診断が必要とされた樹木に対して、腐朽の程度を測定するために実施するものである。機器診断で得られる腐朽空洞率は、総合判定を出す際の参考値として使用する。

使用する機器は、作業効率等を踏まえ、貫入抵抗測定器（商品名：レジ、ドイツIML社）によるものを基本とする。貫入抵抗測定器の特性及び測定方法は以下のとおりである。

- 貫入抵抗測定器は、軸径 1.5mm、先端幅 3.0mmの細い鼠歯キリを診断箇所に戻転貫入させる機器で、キリの貫入時にかかる抵抗の高低から材の腐朽や空洞の状態を確認することができる。
- 診断の際は、健全材の薄い部分が測定できるように、おおむね十字方向の4箇所からキリを回転勧誘させ抵抗を測定する。公園樹は、園路や遊具などの利用が想定されるエリアを背に向けた方向を①、街路樹は、車道に對面する方向を①として、それぞれ時計回りに90度ごとの方向から測定することを基本とする。ただし、芯に達する空洞の開口部が大きい等、4方向からの貫入が困難な場合は、3方向からの計測も可とする。

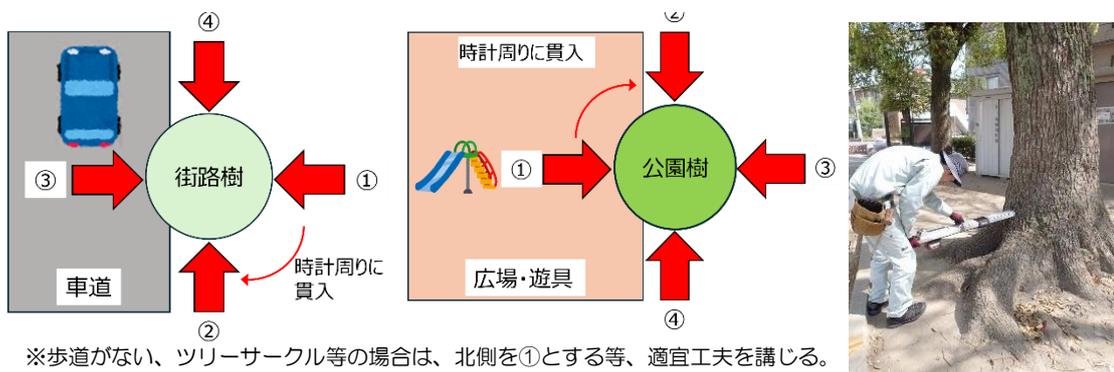


図5-2 街路樹・公園樹における貫入抵抗測定の様子

- キリの貫入に係る抵抗は、波形グラフとして記録され、横軸には計測深さ位置が、縦軸には貫入抵抗値が示される。
- 波形の適正な記録と機器への過度な負荷回避のため、樹種ごとの材の硬さを考慮して、キリの貫入速度を調整する必要がある。

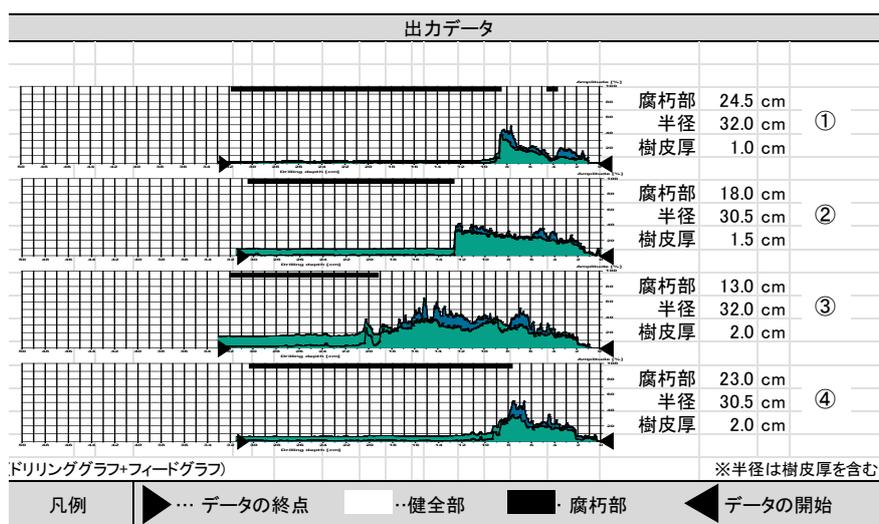


図5-3 測定結果の波形グラフ（例）

また、表5-2に示すように、貫入抵抗測定器以外にも、^{ガンマ}γ線透過量や弾性波速度等の様々な測定機器があり、測定内容や測定条件が異なることから、必要に応じて使い分けてもよい。

点検結果については、樹木医診断カルテの機器診断欄（参考資料7、8）に記録するとともに、別途計測結果等を取りまとめた機器診断カルテ（参考資料9）等に記載する。

表5-2 機器診断に使用する主な機器（一例）

	貫入抵抗値測定器	(参考) ^{ガンマ} γ線透過量測定機	(参考) 弾性波速度測定機
概要	<p>物質にキリなどで穴をあける際には、物質の固さにより貫入の抵抗が変化する。そのため、樹木にキリを貫入させた際の抵抗が小さい場合、腐朽によって強度低下が生じていると予測することができる。</p> 	<p>放射線が物質を透過する際に、物質の厚さや密度によって透過線量に変化する特性を利用して、簡易に非破壊で腐朽割合を予測するものである。</p> 	<p>音の伝播速度を計測すると、腐朽・空洞部を迂回して進む音を拾うため、健全材を直進するより見かけの速度が遅くなる。この速度の低下から腐朽・空洞の程度を推測するものである。</p> 
利点	<ul style="list-style-type: none"> 貫入抵抗値を迅速に表示できる。 測定箇所にあまり縛られない機動性を有する。 測定時間が短い。 	<ul style="list-style-type: none"> 完全な非破壊機器である。 樹木断面に対して面的な測定が可能である。 結果は測定直後に表示できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 樹木断面に対して面的な測定が可能である。 結果は測定直後に表示できる。 水分の影響を受けにくく、辺心材間や材変色腐朽部における含水率の変動をそれほど考慮しなくても済む。
欠点	<ul style="list-style-type: none"> 樹木に傷をつけてしまう。 錐を貫入させた部分の測定であり、錐が腐朽部をはずれると腐朽を検出できない。 錐が曲がることがある（測定位置が不明確になる）。 貫入深さが進むにつれて切り屑が孔道にたまり腐朽部の抵抗値に影響を及ぼすことがある。 出力された抵抗値波形の判読が難しい。 測定可能樹木の直径は1m程度までである。 	<ul style="list-style-type: none"> 微弱なγ線を使用する場合、測定可能樹木の直径は1.5m程度までに制限される。 心材と辺材の密度が大きく異なる樹種の場合、その違いを考慮して腐朽の判定を行わなければならない。 対象樹木の周りに障害物があると測定できない場合がある。 予測できる腐朽の形状が楕円形であり複雑な形状では誤差が生じる。 	<ul style="list-style-type: none"> 材にセンサー体の（ねじ）釘を打って測定するため、対象によっては使用を控えざるを得ない。 直径の小さな樹木では誤差が大きくなる。 材質の不均一、特に入り皮や亀裂の存在で測定値が大きく変わるため、複雑な形状の腐朽・空洞断面像を正確に描くことは困難である。

国土交通省（平成29年）『都市公園の樹木の点検・診断に関する指針（案）』を参考に作成

5.2 樹木医診断（健全度判定）の点検項目

5.2.1 外観診断

外観診断における点検内容は、『4.2 樹木点検の点検項目』に以下の点検項目を追加したものと
し、各項目へ該当する場合は、その程度の大きさについても確認し、「1」から「4」までの4段
階で評価する。

外観診断における点検内容及び判断基準を以下に示す。なお、『4.2 樹木点検の点検項目』にお
ける点検項目と重複する項目については、先述のとおりである。

(1) 樹幹の隆起（樹木医診断カルテ①①）

樹幹の隆起の有無を確認する項目である。

本現象は、樹木に大規模な腐朽や空洞が発生し、樹体が力学的に補強するように働くこ
とで発生するものである。これは、樹木が傾斜したり、枝が伸長して荷重を支えたりする
際に発達する「あて材」と同様の反応で、その部分で多くの材を生長させて強化するた
め、その部分が肥大するものである。

本項目において、内部の腐朽や空洞の規模が影響されることから、樹幹の隆起が幹周全
体に及び場合や、隆起が根元に発生している場合は、必要に応じて機器診断等のさらなる
調査を行い、腐朽や空洞の規模を調査する。



写真5-1 樹幹の隆起

表5-3 樹幹の隆起の評価基準

点検種別	項目名	評価区分		
		1	3	4
外観診断	樹幹の隆起	1	3	4
	判断基準	変状及び異常なし	樹幹の隆起が見られるが、すぐには倒伏、枝折れしない	幹周全体または根元に樹幹の隆起が見られ、すぐに倒伏、枝折れするおそれがある

(2) 結合部の変状及び異常（樹木医診断カルテ⑫）

幹の分岐部や大枝の付根の亀裂、入り皮、腐朽や空洞の有無を確認する項目である。

亀裂や入り皮状態となった幹や大枝は、強風等で大きな荷重がかかった際、引き裂かれることがある。また、幹や枝の指示力低下のほか、木材腐朽菌の侵入経路となるおそれもあることから、異常が見られた際には留意が必要である。

本項目において、樹皮が挟まれている深さ及び腐朽の発生の有無を確認し、強風等の刺激によって被害が発生するような危険性の高い場合は、本格的措置を検討する。



写真5-2 結合部の変状及び異常

表5-4 結合部の変状及び異常の評価基準

点検種別	項目名	評価区分		
		1	3	4
外観診断	結合部の変状 及び異常			
	判断基準	変状及び 異常なし	変状及び異常が見られるが、 すぐには倒伏、枝折れしない	非常に高い危険性があり、強風等の刺激 によって倒伏、枝折れするおそれがある

(3) 根張り（ルートカラー）（樹木医診断カルテ⑬）

根張り（ルートカラー）の可否について確認する項目である。

ルートカラーとは、地際で幹が根に向け地下に斜めに向かう部分を指す。ルートカラーが見えない樹木は、深植えや根張り不足が原因となって生じている場合が多く、それらでは根系の腐朽等が見られることから、必要に応じて地際を掘削し、根株の材を確認する必要がある。



根張り（ルートカラー）が見える



根張り（ルートカラー）が見えない

写真5-3 根張り（ルートカラー）の異常

表5-5 根張りの評価基準

点検種別	項目名	評価区分	
		1	3
外観診断	根張り （ルートカラー）		
	判断基準	根張り（ルートカラー）が見られる	根張り（ルートカラー）が見られず、危険性を有しているが、すぐには倒伏、枝折れしない

(4) 打診音異常（樹木医診断カルテ⑭）

樹木を木槌で叩き、発生した音の質や範囲で内部の空洞や腐朽を判断し、異常音の有無を確認する項目である。

打診音は、内部に空洞や腐朽がある場合、健全で堅密な材とは異なる響きのある音を発生するため、明らかに健全な箇所と被害箇所との打診音を聞き分け、その異常音によって内部の空洞や腐朽の範囲を推定する。その際、異常音の大きさや範囲のほか、異常音発生箇所の周辺部の膨らみや腐朽・開口空洞の有無についても注意する。

なお、打診の強さによっては樹皮が傷つく場合があるため、樹皮の厚み、樹齢等によって打診の強さを調整し、必要最小限にとどめることに留意する。本項目の評価は、打診音の異常が広範囲に及ぶ場合は、大規模な腐朽や空洞が発生している可能性があることから、機器診断によりさらなる調査を行う。



写真5-4 打診音異常

表5-6 打診音異常の評価基準

点検種別	項目名	評価区分		
外観診断	打診音異常	1	3	4
	判断基準	変状及び異常なし	異常音が小さいかつ範囲が狭い	大きい異常音や広範囲に及ぶ異常音が発生しており、非常に高い危険性があり、強風等の刺激によって倒伏、枝折れするおそれがある

(5) 根系の変状及び異常（貫入異常）（樹木医診断カルテ⑮）

根系の変状及び異常や根株の腐朽等の有無について確認する項目である。

根元の周辺を確認し、根株に腐朽や空洞が推測されるような形状が確認された場合、先端の尖った鋼棒で地際を刺し、異常の有無を確認する。健全な根株の場合、貫入した鋼棒は木部に当たり止まるが、腐朽している場合、抵抗なく樹木内部まで貫入する。また、軋み音を立てながら貫入する場合は、地下の根株部分が腐朽しているおそれがある。

なお、鋼棒貫入に際し、必要以上に鋼棒を刺すと、健全な根株を傷つけるおそれがあることから、実施にあたっては留意する。

本項目の評価は、異常が芯に達している場合や、根元周りの掘削等により広範囲の腐朽が確認された場合は、機器診断によりさらなる調査を行う。



写真5-5 根系の変状及び異常

表5-7 根系の変状及び異常の評価基準

点検種別	項目名	評価区分		
		1	3	4
外観診断	貫入異常			
	判断基準	変状及び異常なし	異常が芯に達しておらず、広範囲の腐朽が見られない	異常が芯に達している、または根元周りの掘削等により広範囲の腐朽が発見され、倒伏、枝折れするおそれがある

5.2.2 機器診断

点検項目は、基本事項としては、路線名・公園名、樹種名、樹木番号、点検年月日、点検者を記録する。

診断に係る項目としては、貫入抵抗測定器の場合、測定高さ、測定箇所直径、機種名、想定断面図、測定位置写真、t/R率、腐朽空洞率、測定結果とする。

(1) 測定断面図

測定を行った断面の状況について、波形グラフから判断した異常個所の位置を表の円内の十字線に沿って太線で記載する。

(2) t/R率と腐朽空洞率

t/R率は、各測定方向の半径に対して残っている健全材の厚さの割合であり、下式によって求められるものである。t/R率が0.3以下となると、倒伏や枝折れのリスクが高まるとされている。

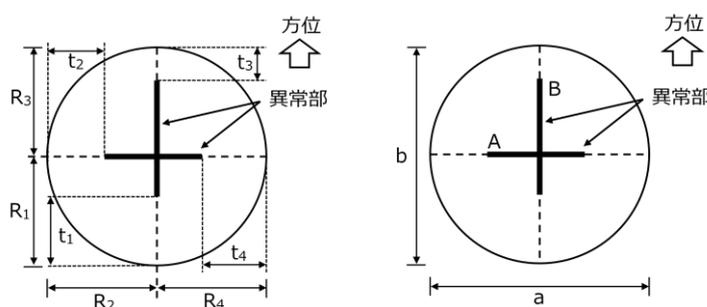
$$\text{(参考)} \quad t/R \text{ 率} = t_i/R_i \quad (i = 1, 2, 3, 4)$$

t: 健全材の厚さ、R: 幹の半径

腐朽空洞率は、測定箇所の断面積に対する異常部面積の割合である。腐朽空洞率が高いほど、内部の腐朽や空洞が進行していることを示し、50%以上の場合、落枝や倒伏のリスクが高まるとされている。貫入抵抗測定器による測定では、測定断面及び異常部の広がりかほぼ円形であると仮定し、異常部の長さの計を測定部直径の計で除した値を二乗することにより、面積比に近似した値を腐朽空洞率とする。

$$\text{(参考)} \quad \text{腐朽空洞率} = \{ (A + B) \div (a + b) \}^2$$

異常部の長さは、直接データから読み取るか、測定直径から健全部の長さを差し引いた長さとする。



※R, t, a, bは樹皮部の長さを含まない

図5-4 想定断面図及びt/R率と腐朽空洞率の計算方法

(3) 測定結果

機器診断（貫入抵抗値調査）による測定結果の読み取り方法を表5-8及び図5-5に示す。

表5-8 機器診断における判定基準

腐朽割合	判定	健全材厚の割合	判定
0%以上1%未満	A	1.00以下0.50以上	-
1%以上20%未満	B	0.50未満0.35以上	C
20%以上40%未満	C	0.35未満0.30以上	D
40%以上50%未満	D	0.30未満	E
50%以上	E		

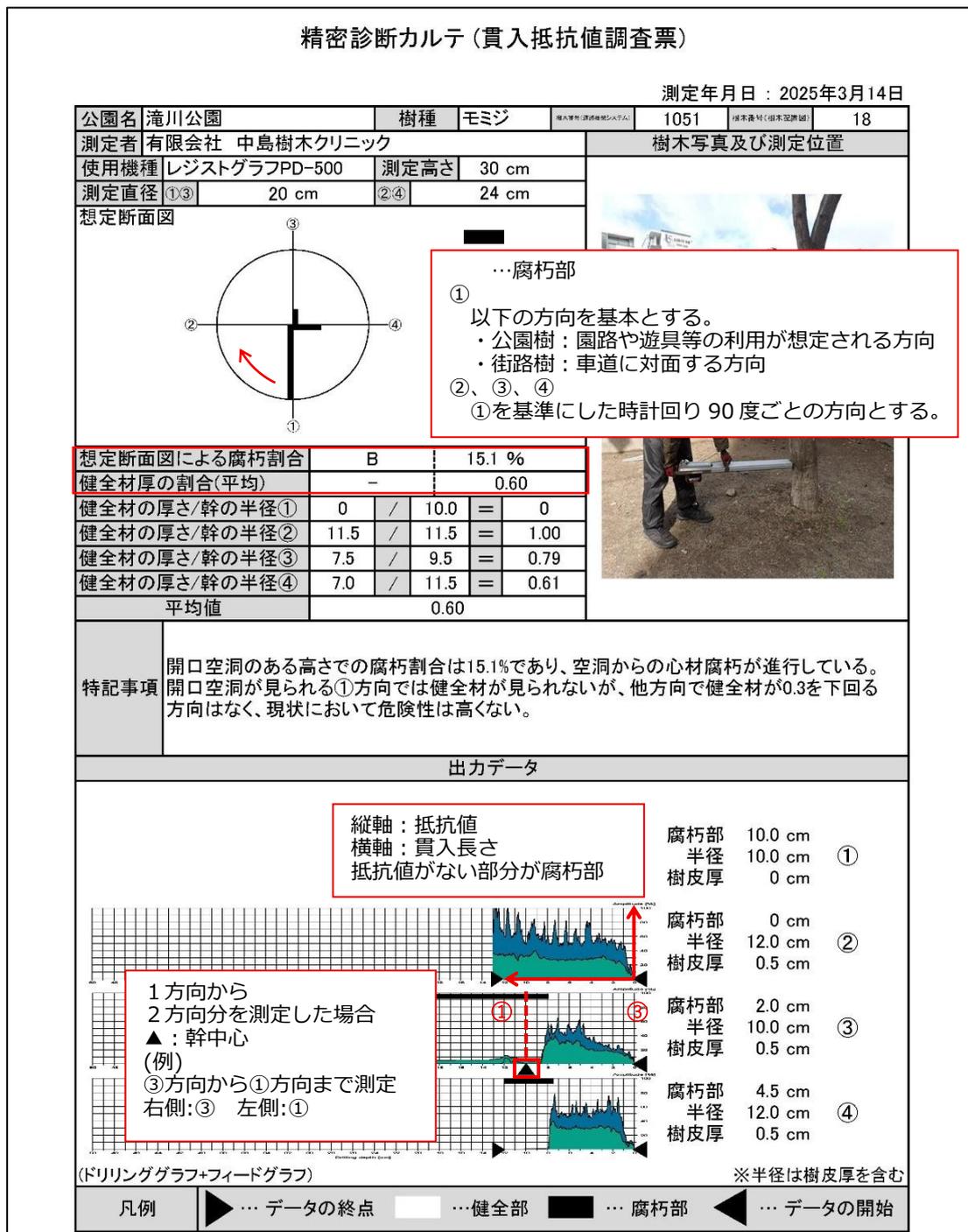


図5-5 機器診断結果（貫入抵抗測定値）の読み取り方法

5.3 樹木医診断（健全度判定）の診断項目の評価基準

5.3.1 外観診断

外観診断における診断項目の評価基準を表5-9にまとめる。

表5-9 外観診断における各項目の評価基準一覧

評価		1	2	3	4
点検項目					
①	樹幹の揺らぎ	変状及び異常なし		小さい揺れが見られるが、すぐには倒伏しない	根元からの揺らぎ、根株または植樹柵と土壌に隙間あり
②	樹幹の不自然な傾斜	変状及び異常なし	傾斜が見られるが、地際周辺に変状及び異常がない		傾斜や地際周辺の亀裂や浮き上がりあり
③	樹幹の亀裂	変状及び異常なし		樹幹に亀裂が見られるが、すぐには倒伏、枝折れしない	樹幹に樹体の存立に明らかな影響がある規模の亀裂あり
④	樹皮枯死・欠損	変状及び異常なし	周囲長比率1/3未満の樹皮枯死・欠損あり	周囲長比率1/3以上の樹皮枯死・欠損あり	
⑤	腐朽部露出	変状及び異常なし		周囲長比率1/3未満の腐朽あり	周囲長比率1/3以上の腐朽あり
⑥	開口空洞	変状及び異常なし	周囲長比率1/3未満の開口空洞あり	周囲長比率1/3未満で被害が進行した空洞あり	周囲長比率1/3以上で、被害が進行した空洞あり
	芯に達しない開口空洞			または周囲長比率1/3以上で被害が進行していない・回復傾向にある空洞あり	
⑦	子実体（キノコ）	発生なし		キノコの発生が見られるが、すぐには倒伏、枝折れしない	腐朽力の強いキノコまたは剪定等でも対処できないほどの腐朽あり
⑧	病害虫	発生なし	病害虫が発生しているが、枯損の兆候が見られない	病害虫による被害が進行し、枯損の兆候が見られる	
⑨	樹勢	旺盛な生育状態	異常があるが、すぐには倒伏、枝折れしない	異常があり、回復の見込みがない	枯死
⑩	樹形	望ましい樹形	若干の乱れ	著しい乱れ	完全に崩壊
⑪	樹樹幹の隆起	変状及び異常なし		異常が見られるが、すぐには倒伏、枝折れしない	幹周全体または根元に異常があり、すぐに倒伏、枝折れするおそれあり
⑫	結合部の変状及び異常	変状及び異常なし		変状及び異常が見られるが、すぐには倒伏、枝折れしない	変状及び異常があり、強風等の刺激で倒伏、枝折れするおそれがある
⑬	根張り（ルートカラー）	見える		根張りが見られないが、すぐには倒伏、枝折れしない	
⑭	打診音異常	変状及び異常なし		異常音が小さい、かつ範囲が狭い	大きい異常音、または広範囲の異常音
⑮	根系の変状及び異常（貫入異常）	変状及び異常なし		異常が芯に達していない、かつ広範囲の腐朽なし	異常が芯に達している、または広範囲の腐朽あり

5.4 樹木医診断（健全度判定）の診断結果の判定

5.4.1 外観診断

外観診断における診断結果の判定基準は表5-10を基本とする。ただし、最終的な機器診断の必要有無については、樹木医が総合的に判断を行う。

表5-10 外観診断における診断結果の評価基準

判定	外観診断の評価基準
機器診断 必要	以下のいずれかに該当する場合 ・ 外観診断に係る項目のいずれかに「あり」があり、かつ判定が「3」または「4」である ・ 「樹勢」が「3」がある
機器診断 不要	以下のいずれかに該当する場合 ・ 外観診断の項目が全て「なし」である ・ 「樹勢」が「4」である ・ 「樹幹の揺らぎ」「開口空洞」「打診音異常」「貫入異常」のいずれかの項目に「4」があり、明らかに伐採するのが望ましいと判断できる

5.4.2 機器診断

機器診断（貫入抵抗値調査）における結果の判定基準を表5-11に示す。ただし、腐朽割合は参考値であることから、最終的には、健全材の厚さや腐朽度の高い子実体（キノコ）の有無等、樹木医資格を有する者が総合的に判断を行う。

表5-11 機器診断（貫入抵抗測定器）における診断結果の評価基準

判定	機器診断の評価基準
本格的な措置 必要	以下のいずれかに該当する場合 ・ 腐朽割合が50%以上 ・ 腐朽割合が50%未満、かつ健全材の厚さが不十分、腐朽速度の高い子実体（キノコ）の付着が見られる等により、樹木管理者が早期に本格的な措置が必要と判断する
本格的な措置 不要	・ 腐朽割合が50%未満、かつその他の異常が見られない

5.5 樹木医診断（健全度判定）結果の総合判定の評価基準及び措置・対策

樹木医診断（健全度判定）結果の総合判定基準及び措置等の目安を表5-12に示す。

表5-12 樹木医診断（健全度判定）結果の総合判定基準

判定	基準	措置等の目安
A 健全	外観診断の全ての項目が「1」かつ 活力度の全ての項目が「1」	処置等を要さず、経過観察を行う。
B 健全に近い	以下のいずれかに該当する場合 ・ 外観診断のいずれかの項目に「2」がある ・ 「活力度」のいずれかの項目に「2」がある （ただしいずれの場合でも外観診断に「3」「4」がない）	簡易な処置（剪定、切除、防除、支柱設置等）を実施後、経過観察を行うこととするが、管理者判断により、周辺条件への支障等があれば伐採する。
C 要注意木	以下のいずれかに該当する場合 ・ 外観診断のいずれかの項目に「3」がある ・ 「活力度」のいずれかの項目に「3」がある （ただし、いずれの場合でも、外観診断に「4」がない） ・ 外観診断のいずれかの項目に「4」があり、かつ機器診断の診断結果（腐朽面積／幹断面積）が50%未満	本格的措置により経過観察を行うこととするが、管理者判断により、周辺条件への支障等があれば伐採する。
D1 危険木	「樹勢」を除く外観診断のいずれかの項目に「4」がある （ただし、機器に診断を行った場合は、（腐朽面積／幹断面積）が50%以上）	更新（撤去・植替え）を基本とする。
D2 枯死	「樹勢」の項目が「4」	更新（撤去・植替え）を行う。

※樹木医診断の結果は、B～D2判定が基本となることから、A判定の判定基準は参考とする。

5.6 樹木医診断（健全度判定）の結果及び措置・対策内容の報告

請負工事内で随時実施した樹木医診断（健全度判定）の点検結果については、各公園事務所内で決裁の上、すみやかに本市職員が道路橋梁総合情報システムの街路樹台帳及び公園樹木台帳に登録する。

委託事業者が実施した樹木医診断（健全度判定）の点検結果については、業務委託完了後すみやかに本市職員が道路橋梁総合情報システムに登録する。

点検結果を踏まえ、措置・対策を講ずる場合は、各公園事務所内で意思決定の上、措置等を行う。

6. フォローアップ点検

フォローアップ点検は、街路樹及び公園樹ともに、巡視点検や現場確認において新たに異常が確認された高木と、直近の樹木医診断（健全度判定）において判定結果が「C（要注意木）」と判定された樹木及び「D1（危険木）」と判定され存置する高木を対象に、異常の進行状況を確認することを目的として実施する。

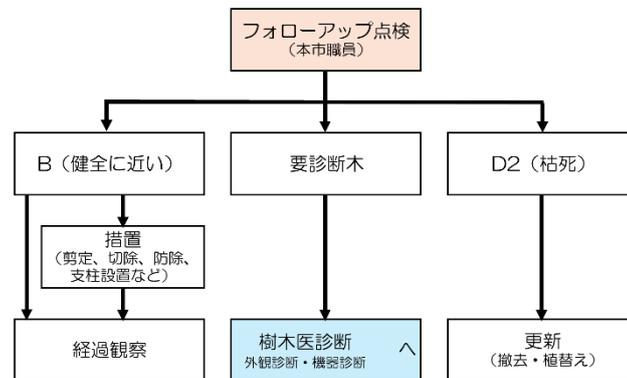


図6-1 フォローアップ点検における点検フロー

6.1 フォローアップ点検の実施方法

フォローアップ点検は、枯枝の発見が容易で、支障状況のわかりやすい葉が茂っている着葉期に、1年に1回行うことを基本とする。

点検の実施にあたっては、事前に直近の巡視点検の調査票や樹木医診断（健全度判定）を実施した際の樹木医診断カルテを確認の上、特に直近の巡視点検や樹木医診断において変状及び異常が見られた箇所について、その程度が進行していないか、他の変状及び異常が発生していないか、十分な確認を行う。

具体的な点検方法は、『[4.1 樹木点検の実施方法](#)』に準ずることとし、本点検においても「樹木点検・フォローアップ点検表（個表）」（参考資料4、5）を用いて実施する。

6.2 フォローアップ点検の点検項目

フォローアップ点検における点検項目は、『[4.2 樹木点検の点検項目](#)』に記載の内容を基本とし、特に直近の巡視点検や樹木医診断（健全度判定）において異常が見られた点検項目に着目し、実施する。

6.3 フォローアップ点検の点検項目の評価基準

フォローアップ点検における点検項目の評価基準は、『[4.3 樹木点検の点検項目の評価基準](#)』に記載のとおりである。

6.4 フォローアップ点検の点検結果の判定

フォローアップ点検における点検結果の判定基準を表6-1に示す。基本的には、『[4.4 樹木点検の点検結果の判定](#)』に準ずるものとする。

表6-1 フォローアップ点検における点検結果の評価基準

判定	フォローアップ点検の評価基準
B 健全に近い	以下のいずれかに該当する場合 ・ 「維持管理上の問題」に「あり」または「重要」があり、かつ「活力度」の項目が「1」「2」である 他のいずれの判定にも該当しない場合
要診断木	以下のいずれかに該当する場合 ・ 「樹木の異常」の項目に「あり」または「重要」があり、かつ「活力度」の項目が「1」「2」である ・ 「樹勢」の項目が「3」である
D2 危険木	「樹勢」が「4」である

6.5 フォローアップ点検の結果に応じた措置・対策

フォローアップ点検の結果を踏まえて、以下を参考に措置・対策を講ずる。

- ✓ 「B（健全に近い）」については、樹木の異常や活力度が回復傾向にあるものの、剪定、切除、防除、支柱設置等の適切な措置を引き続き行い、経過観察を行う。
- ✓ 「要注意木」については、樹木医資格を有する者が実施する『[5. 樹木医診断（健全度判定）](#)』を行い、さらなる詳細な診断を行うことを基本とする。
- ✓ 「D2（枯死）」については、更新（撤去・植替え）を基本とする。

6.6 フォローアップ点検の結果及び措置・対策内容の報告

フォローアップ点検の点検結果については、各公園事務所内で決裁の上、すみやかに本市職員が道路橋梁総合情報システムの街路樹台帳及び公園樹木台帳に登録する。

点検に使用する様式一覧

- ・ 参考資料1 巡視点検カルテ（樹木巡視点検調査表）
- ・ 参考資料2 公園日常巡視点検カード（様式2）
- ・ 参考資料3 公園施設定期点検表（様式3）
- ・ 参考資料4 樹木点検・フォローアップ点検表（個表）【街路樹】
- ・ 参考資料5 樹木点検・フォローアップ点検表（個表）【公園樹】
- ・ 参考資料6 樹木点検・フォローアップ点検表（総括表）
- ・ 参考資料7 樹木医診断カルテ【街路樹】
- ・ 参考資料8 樹木医診断カルテ【公園樹】
- ・ 参考資料9 機器診断カルテ（貫入抵抗値調査票）

監督職員	
係長	担当者

樹 木 巡 視 点 検 調 査 表

No.

事務所名:	公園事務所	調査年月日:	令和 年 月 日	天候:	
路線名:	線	公園名:	公園	調査者:	
区	町~	区	町	東側・西側・南側・北側	
区間:	(~)	単独樹・歩道植樹帯・中央分離帯・その他			
No.	調 査 内 容				
1	枯死樹木	なし・あり	(樹種名	、枯死本数	本、位置等→)
			(樹種名	、枯死本数	本、位置等→)
2	倒状・傾斜樹木	なし・あり	(樹種名	、本数	本、位置等→)
		(状態 :		、原因→)
3	幹腐朽樹木	なし・あり	(樹種名	、本数	本、位置等→)
		(状態 :		、原因→)
4	幹主枝枯れ・枯枝等	なし・あり	(樹種名	、幹折れ	本、枝折れ 本、枯れ枝 本)
		(状態 :	位置等→	、原因→)
5	幹吹き	なし・あり	(樹種名	、幹吹き	本、状態 :
	ひこばえ等		(樹種名	、ひこばえ	本、状態 :
	応急処置	無処理・処理済	(処理内容)		
6	信号・道路標識等障害	なし・あり	(樹種名	、本数	本、
	応急処置	(状態:)		
		無処理・処理済	(処理内容)		
7	垂枝による通行障害	なし・あり	(樹種名	、本数	本、歩行者・自転車
	応急処置	(状態:)		
		無処理・処理済	(処理内容)		
8	交差点、横断歩道付近見通	良好・不良	(樹種名	、本数	本、
	応急処置	(状態:)		
		無処理・処理済	(処理内容)		
9	その他応急処理について : 無処理・処理済 (処理内容 :				
	()				
10	所見 :				
11	備考 : 写真撮影あり (No. の分) ・樹木台帳図との対応 (No. の分→ 区P.)				

【様式2-1】

令和7年4月一部改訂

公園日常巡視点検カード 令和 年度

公園事務所

至急： 年 月 日

行政区名	区	公園名称	公園	点検実施者		※使用禁止措置を行った場合は技能統括主任、整備係長まで決裁	整備係長	技能統括主任	部門監理主任	業務主任
点検実施日時	令和 年 月 日 ()	: ~ :		所要時間	分					

点検箇所及び内容			チェック	状況説明		チェック	状況説明			
ブランコ 2・4 連 大阪市仕様 +〇〇〇製	本体(梁・支柱)	全体のぐらつき・接統部がたつき・腐食	年齢シール	<input type="checkbox"/>	複合遊具 〇〇〇製 大・中・小	本体	全体のぐらつき・接統部がたつき・腐食	年齢シール	<input type="checkbox"/>	
	吊り・振り金物*	偏摩耗・亀裂・ボルト緩み					ボルトの緩み・留め金具欠損			
	鎖	偏摩耗・亀裂・溶接部破断					落下防止板・パネル板	がたつき・破損・部材欠損		
	座板	破損・亀裂・金具がたつき					パネル遊具	がたつき・破損・部材欠損		
	着地部(人工芝・土)	人工芝欠損等・不陸					手すり部	ささくれ・がたつき		
人工芝	人工芝欠損等・不陸				床・階段	腐食・破損・隙間・部材欠損				
人工芝	人工芝欠損等・不陸				クライムボード	がたつき・破損・部材欠損				
ブランコ 幼児用 大阪市仕様 +〇〇〇製	本体(梁・支柱)	全体のぐらつき・接統部がたつき・腐食	年齢シール	<input type="checkbox"/>	石山・クライ ミングスライ ダー	本体	欠け・ひび割れ			
	吊り・振り金物*	偏摩耗・亀裂・ボルト緩み				鎖部・石	摩耗・がたつき			
	鎖	偏摩耗・亀裂・溶接部破断					滑降面	欠け・ひび割れ		
	座板	破損・亀裂・金具がたつき					各支柱	腐食・全体のぐらつき		
	着地部	不陸					鉄棒部	接統部がたつき・変形		
人工芝	人工芝欠損等・不陸				鉄棒部	接統部がたつき・変形				
人工芝	人工芝欠損等・不陸				ラダー・ジャンプ	本体	ぐらつき・腐食・接合部溶接			
滑り台 大阪市仕様 +〇〇〇製	本体	全体のぐらつき・接統部がたつき・腐食	年齢シール	<input type="checkbox"/>	固定遊具 パネル遊具 鋼製遊具	本体	ぐらつき・破損	年齢シール	<input type="checkbox"/>	
	滑降面(SUS・FRP)	浮・剥離・凹み・亀裂等					各部	がたつき		
	手摺・滑降面裏	突起・ボルトの突出					本体	ぐらつき・破損	年齢シール	<input type="checkbox"/>
	着地部(人工芝・土)	人工芝欠損等・不陸					各部・地際部	腐食		
	人工芝	人工芝欠損等・不陸					プレスカンプ	本体	ぐらつき・破損	
人工芝	人工芝欠損等・不陸				予備欄					
滑り台 幼児用 大阪市仕様 +〇〇〇製	本体	全体のぐらつき・接統部がたつき・腐食	年齢シール	<input type="checkbox"/>	予備欄					
	滑降面(SUS・FRP)	浮・剥離・凹み・亀裂等								
	手摺・滑降面裏	突起・ボルトの突出								
	着地部(人工芝・土)	人工芝欠損等・不陸								
	人工芝	人工芝欠損等・不陸								
砂場 +〇〇〇製	扉部①(1000mm・600mm)	傾き・支柱隙間・破損			予備欄					
	取付部(山止・パネル)	開閉状況・防護カバーT	<input type="checkbox"/>	速度確認		<input type="checkbox"/>				
	扉部②(1000mm・600mm)	傾き・支柱隙間・破損								
	取付部(山止・パネル)	開閉状況・防護カバーT	<input type="checkbox"/>	速度確認		<input type="checkbox"/>				
	扉部③(1000mm)	傾き・破損								
	取付部(エコネット)	破れ・フック・鎖								
	フェンス部	破損・がたつき・金具								
砂場内	異物の混入	石・土								
スイング遊具 (スプリング 遊具)	本体	亀裂・割れ・摩耗	年齢シール	<input type="checkbox"/>	予備欄					
	スイング部	異音・がたつき・固定ボルト			予備欄					
その他					予備欄					

① チェック → ○ 異常なし △ 経過観察 × 異常あり * 日常点検時にグリス補充を実施すること

参考資料2 公園日常巡視点検カード(様式2)(1/2)

出典：公園施設安全管理要領(改訂第2版)(安全な施設管理のために)(令和6年)

点検箇所及び内容		状況説明	点検箇所及び内容		状況説明			
開口	車止破損・施設の状態		防犯カメラ	稼働中ランプの点灯				
	段差、横断グレーチング破損等			破損				
園地	ごみの散乱、不法投棄ごみの有無			角度異常				
	雑草の繁茂、除草の状況		放置自転車の状況等					
加路	上・CON	根上り・不陸・開れ・ガタ突出	新たにエフを貼付けした自転車		日付	/	台数	台
	ILB等	根上り・凸凹・欠け等	既にエフを貼付けしている自転車		日付	/	台数	台
運動施設	出入口	段差、横断グレーチング			日付	/	台数	台
	施設内	不陸・排水状況等			日付	/	台数	台
周辺フェンス		支柱の腐食・ぐらつき	不法占有、不適切な公園利用の状況等					
		フェンス部の破損	項目		状況説明			
外周柵	鋼製	ぐらつき・腐食・傾き	ホームレス	テント・小屋掛け、定着型、移動型				
	CON・ブロック	ぐらつき・欠け・亀裂・傾き	公園猫	置き餌、猫ハウス				
外周フェンス		支柱の腐食・ぐらつき・傾き	不法占拠	勝手積え・倉庫・()				
		フェンス部の破損						
照明灯		本体ぐらつき・地際腐食	看板・倉庫などの状況（応急的に撤去などの措置を講じた場合のみ報告）					
		灯具がたつき・破損	項目		状況説明			
時計		本体ぐらつき・地際腐食	看板	破損、腐食、設置者				
		表示時間、破損	清掃用具庫	破損、腐食、設置者				
引込柱開閉器	開閉器角部安全対策	<input type="checkbox"/> 再貼付（ 箇所）	その他倉庫	破損、腐食、設置者				
散水BOX	蓋の有無・破損、漏水		(メモ)					
排水施設	蓋の状況、排水状況		例) ・施設等処置実施連絡					
手洗い	漏水・蛇口等破損		処置実施時間 AM ・ PM :					
飲水台	排水・汚損等		状況報告と処置内容（具体的に記入する。画像等があれば補完資料として添付）					
便所		照明・施設の破損	・市民要望苦情等の連絡					
		汚損・落書き・清掃状況						
水景・流れ	破損、汚損、落書き等							
パーゴラ・シェルター		支柱・梁の腐食、ぐらつき						
		屋根の破損、施設の汚損等						
ベンチ	全体・部材	ぐらつき・がたつき・汚損等						
	背面・座面	破損・腐食・材料欠損						
樹木		越境枝、垂下り枝						
		枯枝、枯木、切り株						
		病害虫・腐朽菌の発生状況						
		支柱、樹種ラベル						
その他								

定期点検 その他各施設点検表

【様式3-23】

行政区名	区	公園名称	公園	点検実施者	
点検実施日時 年 月 日()				所要時間	分

令和7年4月一部改訂

点検箇所及び内容		チェック	状況説明	点検箇所及び内容		チェック	状況説明		
園出入口	車止破損・施錠の状況			単独ポール (こいのぼり柱等)	ロープ・滑車の破損、錆の発生等				
	段差、横断グレーチング破損等				地際部の腐食、穴あき				
園地	ごみの散乱、不法投棄ごみの有無			池・崖	柵 破れ・損傷				
	雑草の繁茂、除草の状況			防犯カメラ	稼働中ランプの点灯				
園路広場	土・CON	根上り・不陸・割れ・ガラ突出			破損				
	ILB等	根上り・凸凹・欠け等		角度異常					
運動施設	出入口	段差、横断グレーチング		○企画・適正化への連絡事項					
	施設内	不陸・排水状況等		放置自転車の状況等					
	防球フェンス	支柱の腐食・ぐらつき フェンス部の破損		新たにエフを貼付けした自転車		日付	/	台数	台
階段 スロープ	亀裂・破損 手すりの腐食、ぐらつき			既にエフを貼付けしている自転車		日付	/	台数	台
				日付	/	台数	台		
外周柵	鋼製	ぐらつき・腐食・破断・傾き		不法占有、不適切な公園利用の状況等					
	CON・ブロック	ぐらつき・欠け・亀裂・傾き		項目		状況説明			
外周フェンス	支柱の腐食・ぐらつき・傾き フェンス部の破損			ホームレス	テント・小屋掛け、定着型、移動型				
				公園猫	置き餌、猫ハウス				
				不法占拠	勝手植え・倉庫・()				
照明灯	本体ぐらつき・地際腐食 灯具がたつき・破損			看板・倉庫などの状況（応急的に撤去などの措置を講じた場合のみ報告）					
				項目	チェック	状況説明			
時計	本体ぐらつき・地際腐食 表示時間、破損			看板	破損、腐食、設置者				
引込柱開閉器	開閉器角部安全対策	<input type="checkbox"/>	再貼付(箇所)	清掃用具庫	破損、腐食、設置者				
散水BOX	蓋の有無・破損、漏水			その他倉庫	破損、腐食、設置者				
排水施設	蓋の状況、排水状況			(メモ)					
手洗い 飲水台	漏水・蛇口等破損 排水・汚損等			例) ・施設等処置実施連絡					
水景・流れ	破損、汚損、落書き等			処置実施時間 AM ・ PM					
樹木	越境枝、垂下り枝			状況報告と処置内容（具体的に記入する。画像等があれば補完資料として添付）					
	枯枝、枯木、切り株 病虫害・腐朽菌の発生状況 支柱、樹種ラベル			・市民要望苦情等の連絡					

② チェック → ○ 異常なし △ 経過観察 × 異常あり

樹木点検・フォローアップ点検表（個表）【街路樹】

大阪市

委託事業者・本市職員記載	路線番号		路線名				
	樹種名		植栽樹番号		樹木番号		
	幹周 (cm)		点検日		点検者		
	点検項目		あり	重要	特記事項		
	樹木の異常	①樹幹の揺らぎ		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
		②樹幹の不自然な傾斜		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
		③樹幹の亀裂		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
		④樹皮枯死・欠損・腐朽・空洞		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
		⑤子実体(キノコ)		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
		⑥病虫害(穿孔痕・フラス等)		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	活力度	⑦樹勢		<input type="checkbox"/> 1(良い) <input type="checkbox"/> 2(少し悪い) <input type="checkbox"/> 3(悪い) <input type="checkbox"/> 4(枯死)			
		⑧樹形		<input type="checkbox"/> 1(良好) <input type="checkbox"/> 2(乱れあり) <input type="checkbox"/> 3(著しい乱れ) <input type="checkbox"/> 4(崩壊)			
	維持管理上の問題	⑨-1 建築限界越境(歩道側2.5m)		<input type="checkbox"/>	/		
		⑨-2 建築限界越境(車道側4.5m)		<input type="checkbox"/>	/		
		⑩施設への越境		<input type="checkbox"/>	/		
⑪支柱の異常(損傷等)		<input type="checkbox"/>	/				
⑫舗装部の根上がり・不陸		<input type="checkbox"/>	/				
⑬ツリーサークルの異常(損傷・不陸等)		<input type="checkbox"/>	/				
その他(太枝の枯死、垂れ下がり枝等)		<input type="checkbox"/>	/				
上記①～⑬の項目に該当なし		<input type="checkbox"/>					
写真							
	樹木点検の評価結果						
	点検判定	<input type="checkbox"/> A(健全) <input type="checkbox"/> B(健全に近い) <input type="checkbox"/> 要診断木 <input type="checkbox"/> D2(枯死)					
	所見						

樹木点検・フォローアップ点検表（個表）：措置【街路樹】

大阪市

路線番号	0	路線名	0			
樹種名	0		植栽樹番号	0	樹木番号	0
幹周(cm)	0	点検日	1900年1月0日(土)	点検者	0	
点検判定	□A(健全) □B(健全に近い) □要診断木 □D2(枯死)					
本市職員記載	措置の内容	危険部位撤去	□ ()	剪定	□ ()	
		支柱設置	□ ()	支柱撤去	□ ()	
		踏圧防止板補修	□ ()	踏圧防止板撤去	□ ()	
		土壌改良	□ ()	施肥	□ ()	
		薬剤処理	□ ()	伐採 他	□ ()	
措置の実施記録	実施日					
	実施内容					
職員記載事項						

樹木点検・フォローアップ点検表（個表）【公園樹】

大阪市

公園名					
樹種名		樹木番号 (道路橋梁システム)		樹木番号(樹木配置図) (現地表示)	
幹周(cm)		点検日		点検者	
点検項目		あり	重要	特記事項	
樹木の異常	①樹幹の揺らぎ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	②樹幹の不自然な傾斜	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	③樹幹の亀裂	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	④樹皮枯死・欠損・腐朽・空洞	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	⑤子実体(キノコ)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	⑥病虫害(穿孔痕・フラス等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
活力度	⑦樹勢	<input type="checkbox"/> 1(良い) <input type="checkbox"/> 2(少し悪い) <input type="checkbox"/> 3(悪い) <input type="checkbox"/> 4(枯死)			
	⑧樹形	<input type="checkbox"/> 1(良好) <input type="checkbox"/> 2(乱れあり) <input type="checkbox"/> 3(著しい乱れ) <input type="checkbox"/> 4(崩壊)			
維持管理上の問題	⑨建築限界越境	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	⑩施設への越境	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	⑪支柱の異常(損傷等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	⑫舗装部の根上がり・不陸	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	⑬ツリーサークルの異常(損傷・不陸等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	⑭その他(太枝の枯死、垂れ下がりがり枝等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	上記①～⑬の項目に該当なし	<input type="checkbox"/>			
(参考)公園境界から3m以内	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
写真					
	樹木点検の評価結果				
	点検判定	<input type="checkbox"/> A(健全) <input type="checkbox"/> B(健全に近い) <input type="checkbox"/> 要診断木 <input type="checkbox"/> D2(枯死)			
所見					

樹木点検・フォローアップ点検表（個表）：措置【公園樹】

大阪市

公園名		0			
樹種名		0		樹木番号 (道路橋梁システム)	0
幹周 (cm)		0	点検日	1900年1月0日(土)	点検者
点検判定		□A(健全) □B(健全に近い) □要診断木 □D2(枯死)			
本市職員記載	措置の内容	危険部位撤去	□ ()	剪定	□ ()
		支柱設置	□ ()	支柱撤去	□ ()
		踏圧防止板補修	□ ()	踏圧防止板撤去	□ ()
		土壌改良	□ ()	施肥	□ ()
	薬剤処理	□ ()	伐採 他	□ ()	
措置の実施記録	実施日				
	実施内容				
職員記載事項					

樹木医診断カルテ【街路樹】(1/2)

(診断・総合判定)

大阪市

路線番号		路線名				
樹種名		幹周 (cm)		植栽樹番号		
				樹木番号		
実施日		実施者		所属		
				氏名		
健全度判定に係る事項	①樹幹の揺らぎ	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	(部位:)	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4	
	②樹幹の不自然な傾斜	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	(部位:)	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 4	
	③樹幹の亀裂	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	(部位:)	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4	
	④樹皮枯死・欠損	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	(部位:)	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3	
	⑤腐朽部露出	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	(部位:)	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4	
	⑥開口空洞	芯に達した開口空洞	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	(部位:)	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4
		芯に達しない開口空洞	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	(部位:)	
	⑦子実体(キノコ)	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	(部位:)	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4	
	⑧病害虫	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり		<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3	
	活力度	⑨樹勢(枝の伸長量、梢端の枯損、枝の枯損、葉の密度、葉の大きさ、葉色等)				<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4
		⑩樹形(主幹・骨格となる大枝・枝などの枯損及び欠損、葉の密度と配置等)				<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4
	⑪樹幹の隆起	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	(部位:)	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4	
	⑫結合部の変状及び異常	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	(部位:)	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4	
	⑬根張り(ルートカラー)	<input type="checkbox"/> 見える	<input type="checkbox"/> 見えない		<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 3	
	⑭打診音異常	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	(部位:)	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4	
⑮貫入異常	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	(部位:)	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4		
その他の項目	⑯建築限界・施設等への越境		<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり			
	⑰支柱の腐朽・損傷・浮上・結束緩み		<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり	(部位:)		
	⑱支柱の樹幹への食込み		<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり			
	⑲舗装部の根上がり		<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり			
	⑳ツリーサークルの異常(損傷・不陸等)		<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり	(部位:)		
	㉑枯れ枝		<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり	(部位:)		
	㉒ぶら下がり枝		<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり	(部位:)		
判定	機器診断の必要性		<input type="checkbox"/> 必要 ()	<input type="checkbox"/> 不要		
	応急的措置の必要性		<input type="checkbox"/> 必要 ()	<input type="checkbox"/> 不要		
機器診断	実施日			診断書No.		
	実施者	所属	1900年1月0日(土)	代表者氏名		
	実施方法					
	診断結果	部位(GL 0.0 m)		腐朽割合0.0%		
	判定	<input type="checkbox"/> 本格的な措置は不要 <input type="checkbox"/> 本格的な措置が必要				
	判定理由					
総合判定	判定日	1900年1月0日(土)				
	健全度判定	<input type="checkbox"/> A(健全) <input type="checkbox"/> B(健全に近い) <input type="checkbox"/> C(要注意木) <input type="checkbox"/> D1(危険木) <input type="checkbox"/> D2(枯死)				
	判定理由 総合所見					
	本格的な措置の必要性	なし				
	本格的な措置の内容	撤去	<input type="checkbox"/>	植替え	<input type="checkbox"/>	危険部位除去 <input type="checkbox"/> ()
		支柱設置	<input type="checkbox"/>	支柱撤去	<input type="checkbox"/>	踏圧防止板補修 <input type="checkbox"/> 踏圧防止板撤去 <input type="checkbox"/>
土壌改良		<input type="checkbox"/>	施肥	<input type="checkbox"/> ()	薬剤処理 <input type="checkbox"/> ()	
その他		<input type="checkbox"/> ()				
経過観察の内容	次回の点検時期と内容 ()					
本格的措置の実施記録	実施日	~				
	実施内容					
経過観察の実施記録	実施日			所見		

樹木医診断カルテ【街路樹】(2/2)

(図版)

大阪市

路線番号	0	路線名	0				
樹種名	0	幹周(cm)	0	植栽樹番号	0	樹木番号	0
立地平面図				樹木全景写真			
措置後 部位写真							
その他の特記事項							

樹木医診断カルテ【公園樹】(1/2)

(診断・総合判定)

大阪市

公園名								
樹種名		幹周 (cm)		樹木番号 (道路橋梁システム)		樹木番号 (樹木配置図)		
実施日		実施者		所属				
				氏名				
健全度判定に係る事項	①樹幹の揺らぎ	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	(部位:)		<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4	
	②樹幹の不自然な傾斜	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	(部位:)		<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 4	
	③樹幹の亀裂	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	(部位:)		<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4	
	④樹皮枯死・欠損	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	(部位:)		<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3	
	⑤腐朽部露出	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	(部位:)		<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4	
	⑥開口空洞	芯に達した開口空洞	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	(部位:)		<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4	
		芯に達しない開口空洞	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	(部位:)			
	⑦子実体(キノコ)	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	(部位:)		<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4	
	⑧病害虫	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり			<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3	
	活力度	⑨樹勢(枝の伸長量、梢端の枯損、枝の枯損、葉の密度、葉の大きさ、葉色等)					<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4
		⑩樹形(主幹・骨格となる大枝・枝などの枯損及び欠損、葉の密度と配置等)					<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4
	外観診断	⑪樹幹の隆起	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	(部位:)		<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4
		⑫結合部の変状及び異常	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	(部位:)		<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4
		⑬根張り(ルートカラー)	<input type="checkbox"/> 見える	<input type="checkbox"/> 見えない			<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 3
		⑭打診音異常	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	(部位:)		<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4
⑮貫入異常		<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	(部位:)		<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4	
その他の項目		⑯建築限界・施設等への越境	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり				
	⑰支柱の腐朽・損傷・浮上・結束緩み	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	(部位:)				
	⑱支柱の樹幹への食込み	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり					
	⑲舗装部の根上がり	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり					
	⑳ツリーサークルの異常(損傷・不陸等)	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	(部位:)				
	㉑枯れ枝	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	(部位:)				
	㉒ぶら下がり枝	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	(部位:)				
判定	機器診断の必要性	<input type="checkbox"/> 必要	()			<input type="checkbox"/> 不要		
	応急的措置の必要性	<input type="checkbox"/> 必要	()			<input type="checkbox"/> 不要		
機器診断	実施日			診断書No.				
	実施者	所属	1900年1月0日(土)		代表者氏名			
	実施方法							
	診断結果	部位(GL 0.0 m)			腐朽割合0.0%			
	判定	<input type="checkbox"/> 本格的な措置は不要 <input type="checkbox"/> 本格的な措置が必要						
	判定理由							
総合判定	判定日	1900年1月0日(土)						
	健全度判定	<input type="checkbox"/> A(健全) <input type="checkbox"/> B(健全に近い) <input type="checkbox"/> C(要注意木) <input type="checkbox"/> D1(危険木) <input type="checkbox"/> D2(枯死)						
	判定理由 総合所見							
	本格的な措置の必要性	なし						
	本格的な措置の内容	撤去 <input type="checkbox"/>	植替え <input type="checkbox"/>	危険部位除去 <input type="checkbox"/>		()		
		支柱設置 <input type="checkbox"/>	支柱撤去 <input type="checkbox"/>	踏圧防止板補修 <input type="checkbox"/>		踏圧防止板撤去 <input type="checkbox"/>		
土壌改良 <input type="checkbox"/>		施肥 <input type="checkbox"/>	()		薬剤処理 <input type="checkbox"/> ()			
その他 <input type="checkbox"/>		()						
経過観察の内容	次回の点検時期と内容 ()							
本格的措置の実施記録	実施日	~						
	実施内容							
経過観察の実施記録	実施日			所見				

樹木医診断カルテ【公園樹】(2/2)

(図版)

大阪市

公園名	0						
樹種名	0	幹周 (cm)	0	樹木番号 (道路橋梁システム)	0	樹木番号 (樹木配置図)	0
立地平面図				樹木全景写真			
措置後 部位写真							
その他の特記事項							

精密診断カルテ（貫入抵抗値調査票）

測定年月日：

公園名		樹種		<small>樹木番号(道路緑地システム)</small>		<small>樹木番号(樹木配置図)</small>	
測定者				樹木写真及び測定位置			
使用機種				測定高さ	cm		
測定直径 ①③	cm		②④	cm			
想定断面図							
想定断面図による腐朽割合				%			
健全材厚の割合(平均)							
健全材の厚さ/幹の半径①		/		=			
健全材の厚さ/幹の半径②		/		=			
健全材の厚さ/幹の半径③		/		=			
健全材の厚さ/幹の半径④		/		=			
平均値							
特記事項							
出力データ							
腐朽部 cm 半径 cm ① 樹皮厚 cm 腐朽部 cm 半径 cm ② 樹皮厚 cm 腐朽部 cm 半径 cm ③ 樹皮厚 cm 腐朽部 cm 半径 cm ④ 樹皮厚 cm							
(ドリリンググラフ+フィードグラフ) ※半径は樹皮厚を含む							
凡例	… データの終点	…健全部	… 腐朽部	… データの開始			

8. 参考文献

1. 大阪市建設局公園緑化部（令和6年）『公園施設安全管理要領（改訂第2版）（安全な施設管理のために）』
2. 国土交通省（平成29年）『都市公園の樹木の点検・診断に関する指針（案）』
3. 東京都建設局（令和3年）『令和3年度 街路樹診断等マニュアル』
4. 国土交通省国土技術政策総合研究所 国土技術政策総合研究所資料第1059号（平成31年）『街路樹の倒伏対策の手引き 第2版』
5. 国土交通省国土技術政策総合研究所 国土技術政策総合研究所資料第1059号（平成31年）『街路樹の倒伏対策の手引き 第2版 【別冊】街路樹の点検・診断』
6. 国土交通省関東地方整備局東京国道事務所（令和5年）『街路樹点検マニュアル～生命・財産への影響を回避するために～』
7. 一般財団法人日本緑化センター（平成19年）『緑化樹木腐朽病害ハンドブックー木材腐朽菌の見分け方とその診断ー』
8. 一般社団法人街路樹・都市樹木診断協会『街路樹診断・樹木のリスクマネジメント』
<https://www.gaishin.com/risk/>（2026年2月20閲覧）

発行：大阪市建設局公園緑化部緑化課
〒559-0034 大阪市住之江区南港北2丁目1番10号
TEL: (06) 6615-6891[直通]